

三浦館と旧奈良家住宅の見学会



三浦館



旧奈良家住宅

今回の見学会では、午前中に三浦館を見学します。三浦館の主屋は、文久元年（1861）に建てられ、幕末期の民家としては東北地方で最も大きな建物です。その主屋を中心に、表門、土蔵、文庫蔵等、計八棟が建っています。

午後に見学する旧奈良家住宅は、江戸中期の宝暦年間（1751～1763）に建てられました。建物の両端が前面に突き出す形は両中門造りとよばれ、秋田県中央海岸部の代表的な農家建築です。また、普段は入れない座敷蔵や和風住宅の内部も見ることができます。

建築年代が、100年違う三浦館と旧奈良家住宅を一度に見るまたとない絶好の機会です。ふるってご参加ください。

日 時：令和5年9月28日（木）10時～15時

集合場所：三浦館（秋田市金足黒川字黒川 178）

日 程：9時30分～受付

10時～12時 三浦館

12時～13時30分 昼食、移動（※各自でお願いいたします）

13時30分～15時 旧奈良家住宅

文化財保護協力費：700円（※集合時に三浦館駐車場にてお支払いください）

注意事項

- ・定員（10名）を超えた場合は抽選となります。抽選となった場合、1週間以内を目安に落選の方のみに連絡いたします。
- ・事情により中止となる場合がございますので、ご了承ください。

◆お申し込み お問い合わせ先

秋田県立博物館 博物館教室担当宛

電 話 018-873-4121

FAX 018-873-4123

e-mail info@akihaku.jp